


WAFCAホッ!とニュース

★第143号★ 2016/6/2 発行

〈発信〉認定NPO法人アジア車いす交流センター(WAFCA)
住所 〒448-0834 愛知県刈谷市司町1-2 ふれあいプラザゆうきそう内
TEL 0566-23-5822(内線5990-200) FAX 0566-23-5827(内線5990-900)
E-mail ZC8WAFCA@denso.co.jp URL http://wafca.jp  もチェックを!
※所属などの変更の際はお知らせください。またこのニュースはE-mailアドレスをお持ちでない方に送付しています。アドレスをお持ちの方は上記までご連絡下さい。

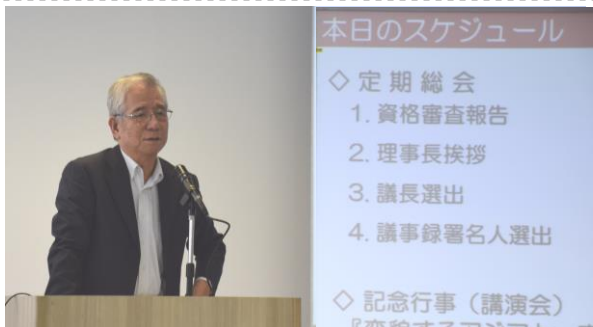
★★★ 目次 ★★★



- [1] 「WAFCA 定期総会」開催
- [2] 政岡基金中間ご報告
- [3] 刈谷市立刈谷東中学校からご寄付いただきました
- [4] ユニオンカーニバルと善明わくわくナイト2016に出展
- [5] WAFCA ボランティアさんのご紹介

[1] 「WAFCA定期総会」開催(5/29)

～総会后、記念行事 小松副理事長による講演会、交流カフェを行いました～



第1部 定期総会 榎田理事長あいさつ



第2部 小松副理事長による講演会



藤原理事(新任)

岩崎監事(新任)



第3部 交流カフェでは意見を交換し、グループごとに発表

第1部 定期総会では、下記を報告、審議いただき承認を得ました。

- ・報告: 2015年度事業報告、収支報告、監査報告
- ・審議: 2016年度事業計画、予算
- ・新役員の選任 理事 藤原 孝太郎氏 (愛知県立安城特別支援学校 前校長)
監事 岩崎 正氏 (デンソー太陽(株) 代表取締役)

事業報告で放映したWAFCAT、WAFCAIのビデオレターについては、「タイやインドネシアの障がい児や活動しているスタッフの映像を見て国外の活動を身近に感じることができた。」と声をいただきました。

第2部 小松副理事長による講演会『変貌するアジアと、東アジア文化共同体の可能性』では共同体の形成にける想いと交流の大切さを説かれました。参加者の皆さんからは「“文化交流”の意味、アジア(日中韓、アセアン)交流の重要性を再確認した。WAFCAもその一翼を担っているので各国との信頼を強化したい」等の感想をいただきました。

第3部 交流カフェでは「イベントで今後取り上げてほしいこと」についてグループごとの話し合い後、意見発表していただきました。車いすダンスや現地スタッフによる活動報告会等のイベントなど、いただいたご意見を参考に企画していきます。ご出席の皆さん、ありがとうございました。

[2] 政岡基金中間ご報告

～WAFCA タイランド副理事長 故政岡 勲氏のご遺志が受け継がれていきます～

故政岡 勲氏の「障がい児の自立に貢献したい」との遺志を引き継ぎ15年に基金を設立。日本でも多くの方からご寄付いただきましたので運用状況をご報告します。

15年6月: WAFCAT 総会にて基金設立を承認

8月: バンコク銀行に定期口座を開設 548,500バーツ (金利1.625%)
(日本からご寄付いただいた78,000バーツ(約28万円)を含みます)

16年1月: 一周忌法要時にご親族より30,000バーツ追加寄付
(16年5月末現在: 基金総額578,500バーツ(約185万円))

6月: 利子約9,000バーツで車いすを購入し贈呈予定

8月: 昨年8月以降の寄付を加算して定期口座へ預入

いつも障がい児に温かく接した政岡さん⇒



[3] 刈谷市立刈谷東中学校からご寄付いただきました(5/16)

～空き缶や牛乳パックの資源回収で得た収益金を WAFCA へ～

全校集会で、昨年度いただいた寄付金により、「車いす1台、歩行器1台、奨学金1口」をタイの障がい児に贈ったことを報告しました。今年度の寄付金もいただきました。また支援していただいている奨学生クリッサナポー・アーシラー君（ニックネーム ジョー君、11歳）の家庭や学校での様子を動画と写真で紹介後、生徒さんたちから以下のような感想をいただきました。
 「ジョー君と自分たちの生活が違いすぎてびっくりした、ありがたさがわかった」
 「ジョー君を身近に感じる事ができて、これからも応援したいと思った」等。
 刈谷東中学校の皆さん、ご寄付をありがとうございました。今後もご寄付が支援につながっていることを実感してもらえよう報告します。



報告を聞く生徒の皆さん(上)

奨学生 ジョー君(右)

ジョー君はWAFCAレポート38号で自宅トイレバリアフリー寄付募集をした奨学生です。



[4] デンソーユニオンカーニバル(5/15)と善明わくわくナイト 2016(5/28)に出展

～多くの方にご参加いただきました～

ナガシマスパーランドで行われた「ユニオンカーニバル」は、天気にも恵まれ多くのデンソー社員がご家族やお友達と一緒に来場され、大盛況でした。WAFCAブースにも多くの方が立ち寄り、チャリティ商品を購入していただいたりワイヤーアート教室に参加いただきました。新しく増えた「ト音記号」、「イルカ」のカードスタンドなどを楽しく作りました。



チャリティ商品を選ぶ子どもたち



カードスタンド、うまくできるかな？

「デンソー善明わくわくナイト2016」は初めての夕方開催で多くの方が来場されました。途中小雨が降り、肌寒く感じられましたが、抽選会などでイベントは最後まで盛り上がっていました。WAFCAブースも親子連れや子どもたちに来ていただき、ボランティアさんの指導のもと、ワイヤーのカードスタンド作りを楽しみました。



ボランティアさんが作り方を指導してくれます



ボランティアさんたちと記念撮影

今月は、「スマイルフェスタ in いなべ」(6/19(日)10～15時 三重県いなべ市北勢市民会館)に出展します。デンソー大安製作所からのボランティアさんと一緒に出展しますのでぜひ遊びに来てくださいね！

[5] WAFCA ボランティアさんのご紹介

～深田 善樹さん 2週間(5/29～6/3)事務所でボランティアしていただいています～

普段はトヨタ自動車(株)東富士研究所に勤務されている深田さんが「車いすについて学びたい」との志を持って遠方より来ていただきました。

自己研鑽休暇制度を利用して車いす病院を中心にボランティアとしてWAFCAの活動に参加させて頂いています。車いすの修理を学んだ他、善明わくわくナイトの出店では楽しい夜を過ごさせて頂きました。活動を通じて社会貢献活動と障がい者の実情について学ぶことが研鑽の狙いですが、実際に参加してみると車いすを通して社会全体の奥底が見えてくる気がします。また、活動を維持する事の難しさがよくわかり、持続可能な福祉活動のありかたと企業の役割について考えを深める機会になっています。海外支援先での寄付対象者の募集と審査にも興味を感じました。機会があれば是非お手伝いしてみたいと思っています。



善明でワイヤーアートの作り方を指導する深田さん